配線図　両側設置型(出入口幅:30m以内)

■接続機器　　：　AX-30TF-PK×2台、CB-22×1台、出庫注意灯×1台

本システムでは、センサーが車両を検知し続けても出庫注意灯の動作はCB-22の出力時間に依存します。

出庫注意灯からは6本のケーブルが出ています。(電源入力×2本、スイッチケーブル×4本)
AC100Vは常時接続された状態でスイッチケーブルを接続した接点が閉じることで動作開始します。

AC100V　AC100V

出庫注意

出庫注意灯の動作時間は、
出力時間調整ボリューム
(2秒～5分)で設定

出庫注意灯ST-02T/Y/J-OP

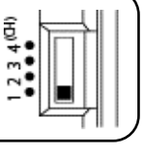
有資格者によるAC100V
の配線工事が必要です。

※AX-30TF(J)を車両検知用途で使用する際はAX-30TF-PKと呼んでいます。

AX-30TF-PK
投光器
電源
＋　－

AX-30TF-PK
受光器
電源　出力　タンパ
＋　－

センサーが近くにあるため
周波数切換スイッチを
異なるCHに設定します。



受光器のNC/NO切換を
NO(ON側)に
設定します。

極性あり

車両の進行方向

極性なし

センサー2組の設置間隔は、2～5m離して設置してください。
投光器と受光器間は3m以上離して設置してください。

①　②　③　④　⑤
電源入力　NO　COM　NC

接点出力1(1C 300W以下)

コントロールボックス CB-22

接点出力2
(DC24V、100mA以下)　NO ⑥　COM ⑦

センサー用電源
(DC12V、330mA以下)　＋ ⑧　－ ⑨

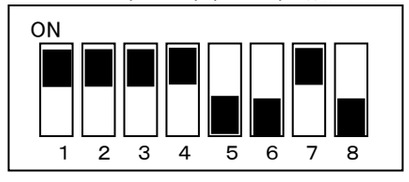
NC/NO切替可 ⑩
ゾーン1入力
COM ⑪
ゾーン2入力
NC/NO切替可 ⑫

キースイッチ入力
⑬　⑭

出力時間調整ボリューム

設定スイッチ

入力1	入力2	出力1	出力2	方向判別	遅延タイマ



工場出荷位置から上記のように変更します。

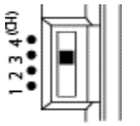
〈方向判別時間設定スイッチ〉
検知物が２つのゾーン間を移動する時間を下表のように設定します。
設定した時間を超えると、待機状態に戻ります。

検知物	設置距離			
	2m	3m	4m	5m
車	2秒	5秒	5秒	8秒
人	5秒	5秒	5秒	8秒

AX-30TF-PK
投光器
電源
＋　－

AX-30TF-PK
受光器
電源　出力　タンパ
＋　－

センサーが近くにあるため
周波数切換スイッチを
異なるCHに設定します。



受光器のNC/NO切換を
NO(ON側)に
設定します。

極性なし

センサー・コントローラー間の最長配線距離

同一配線上にセンサーを2台以上接続する場合は、
最長配線距離を接続台数で割った距離になります。

線　径	電圧DC12V
φ0.90mm	500m

オプテックス株式会社

本　　社:〒520-0101　滋賀県大津市雄琴5-8-12
東京支店:〒105-0022　東京都港区海岸1-9-1　浜離宮インターシティ3F
TEL(03)5733-1727　FAX(03)5473-3990